



学校だより



令和8年10月1日 発行

「やってみたい!」に火を灯し、言葉でつながる後期へ ～前期の成果を糧に、子どもも大人も「しなやかに挑み続ける」学校へ～

佐呂間町立佐呂間小学校長 池田 潤

秋の気配が深まり、サロマの山々や風に季節の確かな移ろいを感じる頃となりました。令和8年度の教育活動も前半の折り返し地点を通過いたしました。保護者の皆様、地域の皆様の温かいご理解とご協力に、心より感謝申し上げます。

今年度、本校は「佐呂間町小中一貫教育」の本格実施という歴史的な節目を迎え、「みんなが幸せに、そして自分らしく成長できる学校を目指して（Well-beingの向上）」を大ビジョンに掲げスタートいたしました。重点教育目標『自ら問い、言葉でつながり、しなやかに挑み続ける』のもと、教職員一丸となって子どもたちの成長に伴走してまいりました。

■ 前期の成果：確かな学びの基盤と、あたたかな居場所

前期の活動を振り返りますと、子どもたちの輝かしい成長と成果が数多く見られました。全国学力・学習状況調査（6年算数）では、平均正答率が全国平均を大きく上回り（全国比+5.6%）、特に「なぜそうなるのか」という理由や根拠を論理的に説明する記述問題で優れた成果を示しました。ロイロノートをはじめとするICTツールを日常の「思考の武器」として使いこなし、自分の考えを視覚的に表現する力も着実に向上しています。

何より嬉しいのは、児童アンケートにおいて全体の8割以上の子どもたちが「学校生活に満足し、自己の成長を実感している」と答えてくれたことです。友達の良さを認め合い、協働して活動に取り組む温かい土壌が、本校にはしっかりと根付いています。

■ 後期の挑戦：「指示待ち」から「自走」へ、「あうん」から「対話」へ

一方で、データから見えてきた後期の課題も明確です。子どもたちのアンケートでは、「自分から『どうしてかな?』と問いを見つけられたか」「自分の思いをあえて『言葉』にして伝えられたか」という問いに対して、「できている」と胸を張って答えた児童が約半数にとどまりました。

小さな町ならではの「言わなくても察してくれる（あうんの呼吸）」という優しさに頼りすぎてしまい、あえて自分の言葉で思いを相手に伝えたり、自ら探究の問いを立てて動き出したりする「自走」の力には、まだ伸びしろが残されています。また、国語の長文読解などで見られた「途中で諦めてしまう姿勢」に対し、失敗を恐れずに粘り強く挑む心（レジリエンス）をいかに育むかが、後期の大きな焦点となります。

■ 後期に向けた具体の改善策：引き算の指導と「TRY & Error」

後期、佐呂間小学校は以下の「4つの柱」を中心に学校経営を推し進めます。

- 1 子どもから引き出す「問いと対話」の授業改善
大人が「教えすぎ」「指示しすぎ」を手放します。子どもが自ら考え始める「沈黙の5秒」を待ち、自分の考えを「書いて可視化し、言葉でつなぐ」対話的な授業を徹底します。
- 2 失敗を恐れず挑戦できる「こどもまんなか」の環境づくり
「間違えても大丈夫！」「ナイス・トライ！」と言い合える『TRY & Error』の文化を学校全体に広げます。行事や学校のルール作りにも、子どもたちの「やってみたい！」という声を積極的に反映させていきます。
- 3 小中一貫教育の実質化と「さろま学」の深化
サロマの豊かな地域資源（カボチャ・ホタテ・酪農・まちづくり）を活用した探究学習「さろま学」を核とし、中学校への接続を見据えた9年間のつながりを可視化します。
- 4 保護者・地域との丁寧な対話と協働
アンケート等でいただいた皆様からの貴重なご意見や疑問には、誠実かつ迅速にお答え・説明し、学校・家庭・地域が一体となって子どもたちを育む強い信頼関係を築きます。

子どもが自立した学習者として「自走」するためには、私たち大人（教職員・保護者の皆様）自身が、ゆとりを持って対話し、子どもの挑戦を笑顔で見守る「ごきげんな伴走者」でいることが不可欠です。

学校での業務の無駄を徹底的に削ぎ落とす「引き算の経営」を実行し、創出した時間と心の余白を、子ども一人ひとりへの丁寧な関わりに投資してまいります。

「やってみたい！やってみよう！」子どもたちの心の中に灯った小さな情熱の火を、家庭・地域・学校がともに温かく育み、照らし続けてまいりましょう。後期も変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

10/4（日）に行われるさろま大収穫祭にて、3年生がさろま学（総合）で取り組んできたかぼちゃについて紹介活動をします！

10月の行事予定

1	木	前期終業式	16	金	マラソン記録会 クラブ活動（4～6年生）
2	金	学期間休業日	17	土	
3	土		18	日	
4	日	さろま大収穫祭	19	月	
5	月	後期始業式 安全点検日	20	火	
6	火		21	水	水曜6時間 職員研修
7	水	水曜6時間 校務運営会議	22	木	
8	木	就学時検診	23	金	マラソン記録会予備日
9	金	委員会活動（4～6年生）	24	土	
10	土		25	日	
11	日		26	月	
12	月	祝日（体育の日）	27	火	
13	火		28	水	水曜6時間 分掌会議
14	水	水曜6時間 職員会議	29	木	
15	木	マラソン記録会 クラブ活動（4～6年生）	30	金	
			31	土	